



---

Buddycom コンソール  
ユーザーガイド v1.0.2  
権限管理編

---



## 改訂履歴

日付	バージョン	内容
2019/10/01	1.0.0	製品名称変更
2021/11/19	1.0.1	アプリ機能制限 名前の変更 追加
2023/7/31	1.0.2	文言の修正

## 目次

1	概要.....	3
2	ユーザー権限.....	4
2.1	テナント管理.....	4
2.1.1	ユーザーの追加.....	4
2.1.2	ユーザーの削除.....	4
2.2	強制起動の送信.....	4
3	アプリ機能制限（オプション機能）.....	5
3.1	ログアウト.....	5
3.1.1	ログアウト機能が制限されているユーザーの表示.....	5
3.1.2	ログアウト機能を制限するユーザーの追加.....	6
3.1.3	ログアウト機能を制限するユーザーの解除.....	7
3.2	個別通話.....	7
3.3	マップ.....	7
3.4	チャット.....	7
3.5	画像・動画の保存.....	8
3.6	名前の変更.....	8
3.7	機能制限と階層のユーザー権限について.....	8

# 1 概要

「権限管理」画面では、ユーザーに設定する権限と、アプリで使用を制限する機能を設定できます。

- ✓ ユーザー権限  
ユーザーに、コンソールでテナントを管理ための権限と、スマートフォンで他の端末を強制起動するアラートを送信できる権限を設定します。
- ✓ アプリ機能制限  
アプリで利用する機能を制限するユーザーを設定します。



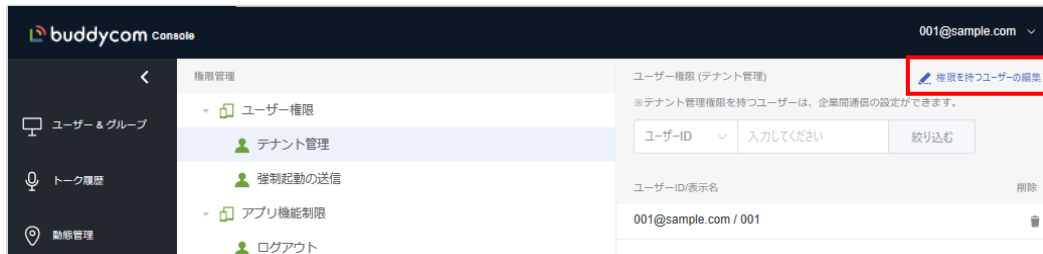
## 2 ユーザー権限

### 2.1 テナント管理

Buddycom コンソールの契約管理と企業間通信の設定を行う権限をユーザーに割り当てます。最初に管理者ユーザーとして作成されたユーザーには、テナント管理権限が付与されています。

#### 2.1.1 ユーザーの追加


「ユーザーの編集」をクリックし、テナント管理を許可するユーザーの編集画面を開きます。



テナント管理権限を付与するユーザーを選択し、保存します。



#### 2.1.2 ユーザーの削除

権限を削除したいユーザーの右側にある削除(「)」ボタンをクリックすると、ユーザーのテナント管理権限が削除されます。テナント管理権限は、1つ以上のユーザーに必要なため、すべてのユーザーを削除することはできません。



## 2.2 強制起動の送信

Buddycom アプリで、通話グループの他のユーザーを強制的に起動する権限を割り当てます。ユーザーを追加、削除する手順は、「テナント管理」の説明をご参照ください。

### 3 アプリ機能制限（オプション機能）

アプリで利用できる機能を制限するユーザーを設定します。設定されたユーザーは、制限された機能を Buddycom アプリケーションで使用できません。

- ✓ アプリ機能制限の設定は Talk Enterprise プラン、Livecast Enterprise プランで利用できます。
- ✓ コンソールで更新した設定は、設定してから 15 分経過するか、Buddycom アプリを再起動したときに反映されます。
- ✓ Android 版のバージョン 1.0.4 より以前、および、iOS 版のバージョン 1.0.15 より以前のバージョンのアプリは、このオプション機能に対応していません。

#### 3.1 ログアウト

ログアウト機能を制限するユーザーを設定します。

##### 3.1.1 ログアウト機能が制限されているユーザーの表示

「ログアウト」を選択すると、画面右側にログアウト機能が制限されているユーザーの一覧が表示されます。

**※ログアウト機能が制限されているユーザーが所属するグループに、アクセス権限がない場合は、ユーザーは一覧に表示されません。（詳しくは、3.6 機能制限とグループのユーザー権限についてを参照してください。）**



一覧に表示されているユーザーが多い場合、検索条件を入力して一覧に表示するユーザーを絞り込むことができます。

ユーザーID・表示名・組織名・役職名を選択し、「入力してください」と表示されたテキストボックスにキーワードを入力して「絞り込む」をクリックします。



### 3.1.2 ログアウト機能を制限するユーザーの追加

「ログアウト」を選択し、画面右側の「ユーザーの編集」をクリックします。



機能を制限するユーザーの選択画面が表示されます。

※ユーザーが所属するグループにアクセス権限がない場合、ユーザーは選択画面に表示されません。  
(詳しくは、3.6 機能制限とグループのユーザー権限についてを参照してください。)

画面左側「ユーザーの選択」からユーザーを選択すると、画面右側「追加・更新するユーザー」にユーザーが追加され、「保存する」をクリックすると選択したユーザーの機能が制限されます。

(1) 「一覧から選択」…ユーザーの一覧から、機能制限をするユーザーを選択できます。



(2) 「検索して選択」…ユーザーID・表示名・組織名・役職名で検索したユーザーから選択できます。



### 3.1.3 ログアウト機能を制限するユーザーの解除


機能制限の解除をする方法は 2 つあり、いずれの手順も利用できます。

#### (1) アプリ機能制限一覧から解除する方法

機能制限を解除したいユーザーの右側にある削除(「」)ボタンをクリックすると一覧からユーザー情報が消え、機能制限が解除されます。



#### (2) アプリ機能を制限するユーザーの編集画面から解除する方法

「追加・更新するユーザー」一覧のユーザーの右側にある削除(「」)ボタンをクリックすると一覧からユーザー情報が消え、「保存する」をクリックすると機能制限が解除されます。

「全て削除」をクリックすると「追加・更新するユーザー」一覧から全ユーザーが削除されます。



## 3.2 個別通話

設定したユーザーの個別通話機能が使用できなくなります。

機能制限の設定、検索、解除は「ログアウト」の説明をご参照ください。

## 3.3 マップ

設定したユーザーはアプリの MAP 画面にて位置情報の表示が使用できなくなります。

機能制限の設定、検索、解除は「ログアウト」の説明をご参照ください。

## 3.4 チャット

設定したユーザーはアプリの CHAT 画面にてテキストの送信が使用できなくなります。

機能制限の設定、検索、解除は「ログアウト」の説明をご参照ください。



### 3.5 画像・動画の保存

設定したユーザーはアプリの CHAT 画面にて画像のダウンロードができなくなります。  
機能制限の設定、検索、解除は「ログアウト」の説明をご参照ください。

### 3.6 名前の変更

設定したユーザーはアプリの設定のアカウント画面にて名前(ユーザー表示名)が変更できなくなります。  
機能制限の設定、検索、解除は「ログアウト」の説明をご参照ください。

### 3.7 機能制限と階層のユーザー権限について

機能制限を設定できるのは、ユーザーが所属している階層の「階層を編集できるユーザー」権限を持っているユーザーです。

ここでは、「ROOT-NODE」に、参照可能で、「ROOT-NODE」下の「人事部」にアクセスできないユーザー(002@sample.com)で、ログアウト機能制限を設定する場合を例に説明します。

#### <グループへのアクセス権限の設定状態>

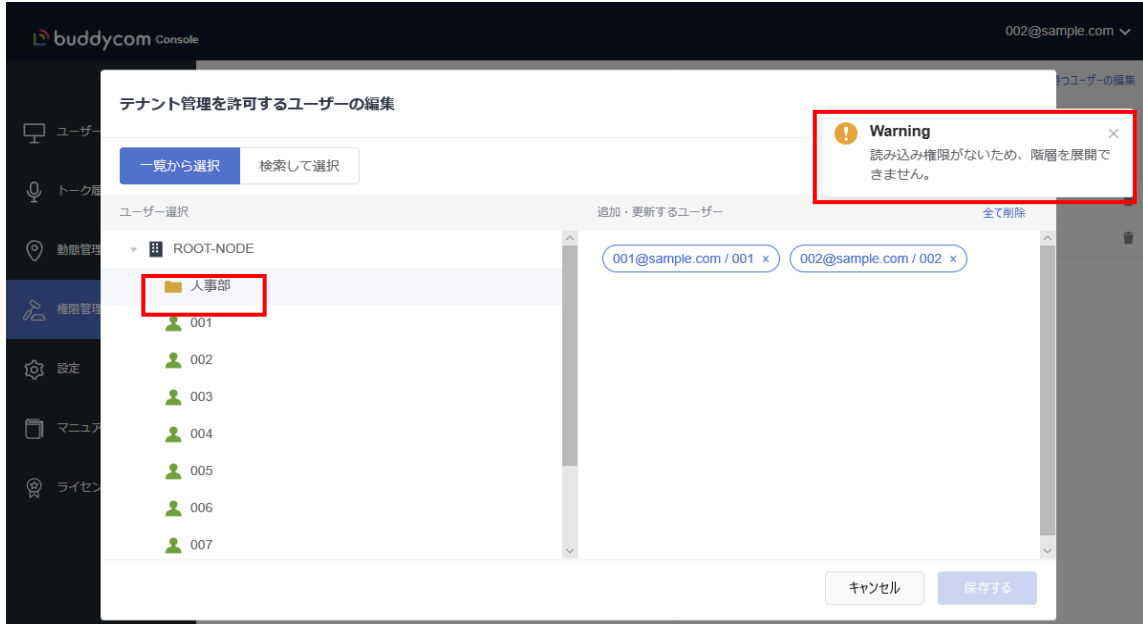
The image contains two screenshots of the buddycom Console interface, illustrating user permissions for different groups.

**Top Screenshot:** The interface shows the '階層の作成' (Group Creation) tab. The '階層ID / ユーザーID / グループID' (Group ID / User ID / Group ID) section is expanded to show 'ROOT-NODE'. A red box highlights 'ROOT-NODE'. A yellow callout bubble points to the user '002@sample.com' in the list of users, stating: '002@sample.com は、ROOT-NODE に編集権限あり' (002@sample.com has edit permissions for ROOT-NODE). The user '002@sample.com' is also highlighted with a red box in the user list.

**Bottom Screenshot:** The interface shows the '階層の作成' (Group Creation) tab. The '階層ID / ユーザーID / グループID' (Group ID / User ID / Group ID) section is expanded to show '人事部' (HR Department). A red box highlights '人事部'. A yellow callout bubble points to the user '002@sample.com' in the list of users, stating: '002@sample.com は、「人事部」階層に編集権限なし' (002@sample.com has no edit permissions for the HR Department group). The user '002@sample.com' is also highlighted with a red box in the user list.

<機能制限を設定した場合の動作>

「人事部」グループのユーザーに機能制限を設定しようすると、「ユーザーの追加」画面で、参照権限がないため階層を展開できない旨のエラーが表示され、「人事部」階層下のユーザーは表示できません。このとき、「ROOT-NODE」下のユーザーに対しては、機能制限の設定ができます。



—以上—